

平成24年度事業計画 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

1. 定期講演会の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する定期講演会については、本年度は以下のような事業を実施する。

・会場 全国8カ所(東京都千代田区、大阪市、名古屋市、福岡市、山口県防府市、宇部市、札幌市、仙台市)

・開催回数 72回

・来場見込(予定) 2,900名

事業費 9,198千円

定期講演会8会場の詳細は次のとおり。

①東京会場(原則として毎月第2及び第4土曜日午前10時から

東京都千代田区大手町一丁目・大手町ビル5階513号室)

・開催回数 20回

・来場者見込 1,600名

開催日

4月28日、5月12日・26日、6月9日・23日、7月14日・28日、9月8日・29日、10月13日・27日、11月10日・24日、12月8日、1月12日・26日、2月9日・23日、3月9日・23日

講師

高史明(作家)、田上太秀(駒澤大学名誉教授)、菅原伸郎(東京医療保健大学教授)、奈良康明(東方研究会常務理事)、竹村牧男(東洋大学学長)、島藺進(東京大学教授)、西田正法(曹洞宗大本山永平寺布教部長)、近田昭夫(真宗大谷派顕真寺前住職)、金光寿郎(元NHKチーフディレクター)、石上善應(淑徳短期大学学長)、横山紘一(立教大学名誉教授)、本多静芳(浄土真宗本願寺派万行寺住職)ほかの方々

②大阪会場(原則として毎月第4金曜日午後3時から

大阪市北区堂島一丁目・堂島アバンザ14階)

・開催回数 10回

・来場者見込 400名

開催日

4月27日、5月25日、6月22日、7月27日、9月28日、10月26日、11月22日、

1月25日、2月22日、3月22日

講師

信楽峻麿(龍谷大学名誉教授)、小林隆彰(比叡山延暦寺長臈)、中西智海(浄土真宗本願寺派勸学)、西村恵信(花園大学名誉教授)、山田法胤(法相宗薬師寺管主)、西山厚(奈良国立博物館学芸部長)、池見澄隆(佛教大学教授)ほかの方々

③名古屋会場(原則として毎月第3水曜日午後1時30分から

名古屋市中区丸の内三丁目・CRD丸の内ビル9階)

・開催回数 10回

・来場者見込 300名

開催日

4月18日、5月16日、6月20日、7月18日、9月19日、10月17日、11月21日、
1月16日、2月20日、3月19日

講師

立川武蔵(愛知学院大学教授)、青山俊董(愛知専門尼僧堂堂長)、上沼雅龍(臨済宗長福寺住職)、松平實胤(犬山寂光院山主)、衣斐弘行(臨済宗大泉寺住職)、亀井鑛(元同朋新聞編集委員)ほかの方々

④福岡会場(原則として毎月第4金曜日午後3時から

福岡市中央区博多駅前・福岡センタービル13階)

・開催回数 10回

・来場者見込 260名

開催日

4月27日、5月25日、6月22日、7月27日、9月28日、10月26日、11月22日、
1月25日、2月22日、3月22日

講師・

小山一行(筑紫女学園大学学長)、田畑正久(医師・龍谷大学教授)、菊城淳真(浄土真宗本願寺派普賢寺住職)、平兮宗賢(臨済宗乳峰寺住職)、村上大朗(浄土真宗本願寺派布教使)、神原玄應(天台宗大興善寺住職)ほかの方々

⑤防府会場(原則として毎月第2水曜日午後1時30分から

山口県防府市・地域協働支援センター)

・開催回数 8回

・来場者見込 100名

開催日

4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、9月12日、10月10日、11月14日、
3月13日

講師

児玉識(浄土真宗本願寺派円通寺住職)、一万田良哲(浄土真宗本願寺派福宝寺

住職)、森江俊孝(曹洞宗天徳寺住職)、小林正純(曹洞宗極楽寺住職)ほかの方々

⑥宇部会場(原則として隔月第2金曜日午後1時30分から

山口県宇部市・宇部市文化会館ほか)

- ・開催回数 5回
- ・来場者見込 100名

開催日

5月11日、7月13日、9月14日、11月9日、3月8日

講師

松原徹心(曹洞宗光善寺住職)、岩田啓靖(曹洞宗大寧寺住職)ほかの方々

⑦札幌会場(原則として隔月第3金曜日午後3時から

札幌市中央区大通西・ダヴィンチ札幌パークフロントビル4階)

- ・開催回数 5回
- ・来場者見込 80名

開催日

5月18日、7月20日、9月21日、11月16日、3月15日

講師

金石晃陽(真宗大谷派光福寺住職)、藤井教公(北海道大学教授)、高畑俊孝(真言宗丸山寺住職)、ほかの方々

⑧仙台会場(原則として3か月毎第2金曜日午後2時から

仙台市青葉区・仙台橋本ビル9階)

- ・開催回数 4回
- ・来場者見込 60名

開催日

4月13日、7月13日、10月12日、1月11日

講師

華園聰麿(東北大学名誉教授)、高橋哲秋(曹洞宗観林寺住職)、佐々木邦世(中尊寺仏教文化研究所長)ほかの方々

(以上、敬称は略します。順不同。講師の方々は予定者を含みます。)

2. 創立60周年記念事業の実施

会員への感謝を込めて、また新しい会員・購読者の拡大のためのツールとして、過去20年間の在家佛教誌から、心に残る講演録・対談などを2巻の書籍にまとめ、今秋を目標に刊行する(それぞれ2000部印刷)。会員へ無料配布し外部へも販売する。

事業費 5,500千円

3. 行事の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する行事については、本年度は以下の事業を実施する。

① 在家仏教古寺巡りの会

平成 24 年 11 月頃

② 在家仏教坐禅の会

平成 24 年 9 月 12 日 (日帰り)

会場: 曹洞宗大本山總持寺 (横浜市)

4. 出版物の刊行

在家者に対する仏教思想普及に関する出版物の刊行については、本年度は以下のような雑誌及び書籍を出版、販売する。

① 月刊誌「在家佛教」

毎月1回発行、A5判100頁、定価440円

平成 24 年 5 月号 (720 号) から平成 25 年 4 月号 (731 号) まで

年間 60,000 部 (1カ月 5,000 部)

② 既存書籍

在家仏教協会創立50周年記念誌

「私には仏教がある」、「いのちゆたかに」

加藤辨三郎著作

「いのち尊し」、「一字の力」、「教行信証のことば」、「日日あらたに」、「佛教と私」、

「念佛のおすすめ」

金子大榮選集・著作

「阿弥陀経講話・正信偈講話」、「観無量寿経講話」、「大無量寿経講話 上」、

「大無量寿経講話・下」、「歎異抄領解・歎異抄聞思録・上」、「歎異抄聞思録・下」、

「人・佛」、「ありがたさについて」、「雑想観」、「念佛と人生」、「凡夫のさとり」、「光輪

鈔」

写真と文集 「ブツダの道」

事業費 30,480 千円

・印刷費 9,404

・原稿料 2,923

・速記料 698

- ・発送・通信費 2,945
- ・給与手当ほか 14,510

5. その他目的を達するために必要な事業

①インターネットホームページの内容の充実

新たな会員や定期購読者を拡大するため、ホームページを改善しより情報発信力を高める。

事業費(広告宣伝費) 4,500 千円

②海外の仏教徒との交流を深め、雑誌及び図書の交換

中国仏教協会ほか 15 団体に「在家佛教」誌を贈呈

・通信費 30 千円

③「在家佛教」誌の寄贈

国公立図書館・大学図書館ならびに刑務所へ雑誌を寄贈

会員紹介による見本誌の贈呈

原稿執筆者への雑誌の寄贈

・通信費 500 千円

④仏教良書の推薦紹介

⑤過去の月刊誌掲載文(講演録、連載など)の整理・管理

⑥「在家佛教」誌の「大法輪」への広告掲載

広告宣伝費 860 千円